

代 表 者
院 去

研 修 報 告 書

令和 7 年 2 月 1 8 日

会 派 代 表 者 様

呉市議会議員

院 去 裕

次のとおり視察（研修）に参加したので報告します。

1. 研修期日

令和 7 年 2 月 6 日（木）～令和 7 年 2 月 7 日（金）

2. 研修項目

地方議員研究会 「公共施設特別口座」

- （1）公共施設問題の基礎
- （2）学校統廃合と公共施設問題
- （3）公共施設更新費用と財政的な視点
- （4）インフラ老朽化の課題

3. 参加議員

新しい風 代表 院去 裕

■研修項目

- ・ 地方議員研究会 「公共施設特別講座」

- ・ 研修団体及び講師氏名

地方議員研究会

立命館大学政策科学部教授，博士（政策科学） 森 裕之

- ・ 研修日

令和7年2月6日（木）～令和7年2月7日（金）

【研修目的】

- ・ 本市の公共施設は，令和22年まで呉市公共施設に関する個別施設計画にもとづき管理されています。平成30年度末現在で，全体の8割の施設が築20年以上となっていました。概ね20年以上経過すれば，何らかの改修や設備更新は必要となります。人口減少・少子高齢化が進むなかで，施設も老朽化していきます。今後，残す施設，廃止する施設をどうするか。住民にとって真に必要な施設は何か，難しい選択が求められます。正解は無いので，最善の選択ができるよう知識の向上や他市の事例を学ぶ目的で研修に参加します。

【研修内容】

（１） 公共施設問題の基礎

- ・ 自治体の施設の全容把握
- ・ 長寿命化と老朽化問題
- ・ 自分の街の老朽化状況の把握
- ・ 各地の公共施設マネジメント事例

（２） 学校統廃合と公共施設問題

- ・ 学校老朽化の問題点
- ・ こどもの人口と学校施設
- ・ 公共施設の大半は学校施設
- ・ 避けて通れない学校統廃合のリアル

（３） 公共施設更新費用と財政的な視点

- ・ 将来の費用と財政的な視点
- ・ 国が用意している財政措置の理解
- ・ いま考えないと街が破綻する
- ・ 自分の街の状況を類似団体と比較してみる

（４） インフラ老朽化の課題

- ・ 水道管や道路の老朽化問題
- ・ 災害から学ぶインフラ政策
- ・ インフラ政策のリアル
- ・ 人口減少時代に考えるべき都市政策と国の方向性

【呉市での展開の可能性】

本市の人口は20年後には、5万人減少し、約15万人になるとの予測があります。人口減少により財政規模は縮小、人口密度は低くなり行政のコストは増加します。高度経済成長時にできた公共施設の老朽化、右肩上がりの経済の考え方のもと作られた公共施設やインフラが財政に重くのしかかります。

今後、何を削るかの判断が求められてきます。答えはないので、みんなで考えることが重要です。本会議・委員会場において、より良い判断・選択ができるよう活発な議論を展開していきたい。

以上